

明治十年十二月廿日許官

佐久間舜一郎著

岡山縣志略

岡山縣師範學校藏

師範

緒言

一此書日本地誌略ニ倣ヒ專ラ諸記ノ便ヲ權リ
 務メテ簡易ヲ主トシ國郡ノ境域山川ノ位置
 及ヒ村落戸口ノ多寡等一ニ肝要ノ件々ヲ載
 録ス人情風土名勝古跡神祠佛刹等兒童地理
 初學ノ要點ニ接近ナラサル者ハ徃々畧シテ
 誌サス

一書中地圖ヲ挿ミタルモノハ國郡ノ形狀及ヒ
 山川村落ノ位置等文中ニ對照シ記臆シ易キ
 ヲ要スルナリ

別巻

緒言一

一國道傳驛ハ必之ヲ誌ス縣道村路ノ如キハ或
ハ圖中ニ載セテ文中ニ畧セル者アリ
一此書備陽國誌作陽誌東作誌備中名勝考及ヒ
日本地誌要略岡山縣治一覽表等新古ノ諸書
其他實踐測量ノ地圖等ニ因リ此彼參酌ヲ加
ヘ草稿己ニ成ルニ及ヒテ尚之ヲ各地ノ古老
ニ質シ旁ヲ自ラ經歷ノ實見ニ采リ書中ニ於
テ徃々各地ノ景色ヲ模畫セリ然ルニ此篇固
ヨリ畧ヲ以テ名トスルニ循ヒ或ハ此地ニシ
テ甲ヲ脱シ或ハ彼土ニシテ乙ヲ漏セル等繁

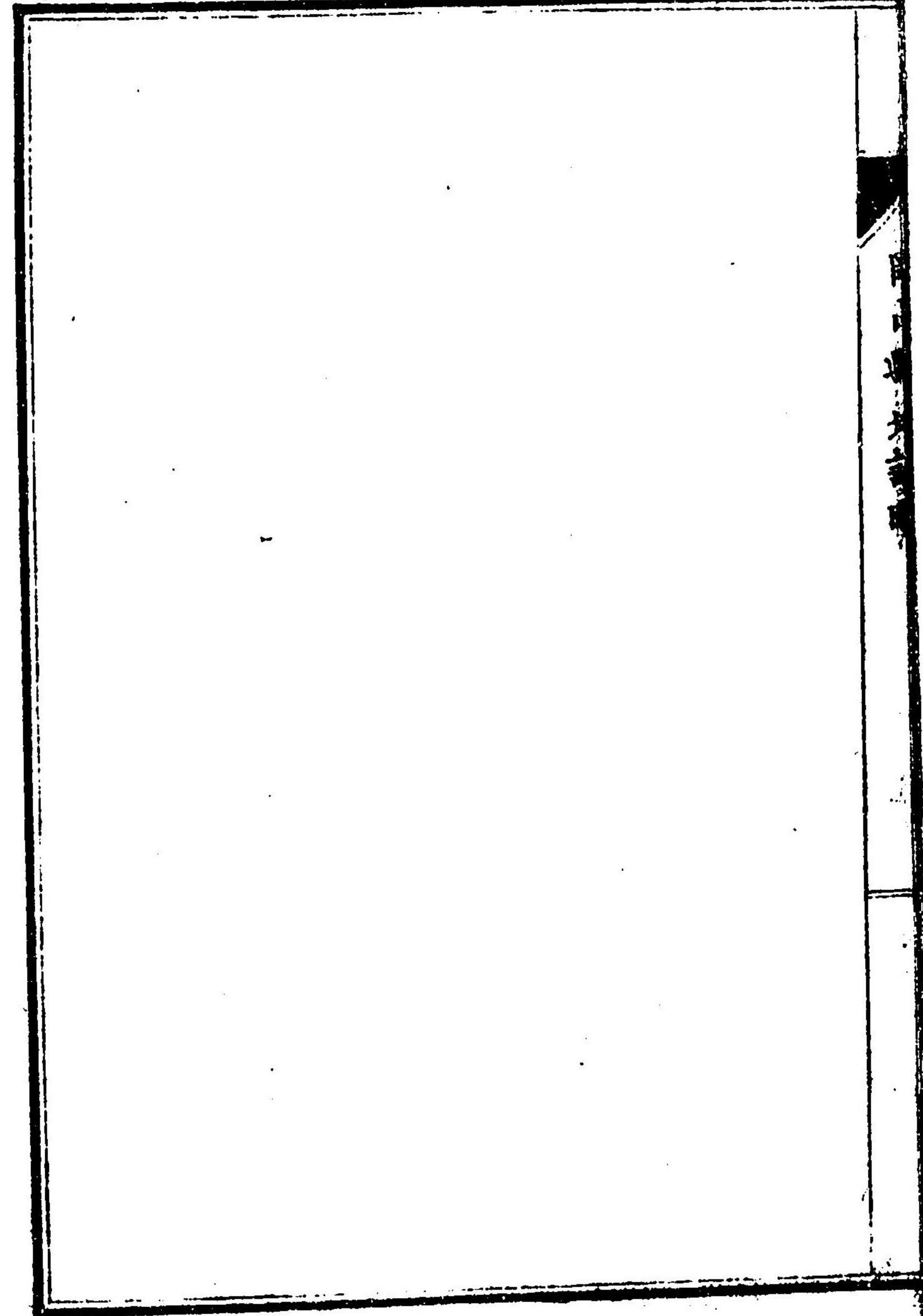
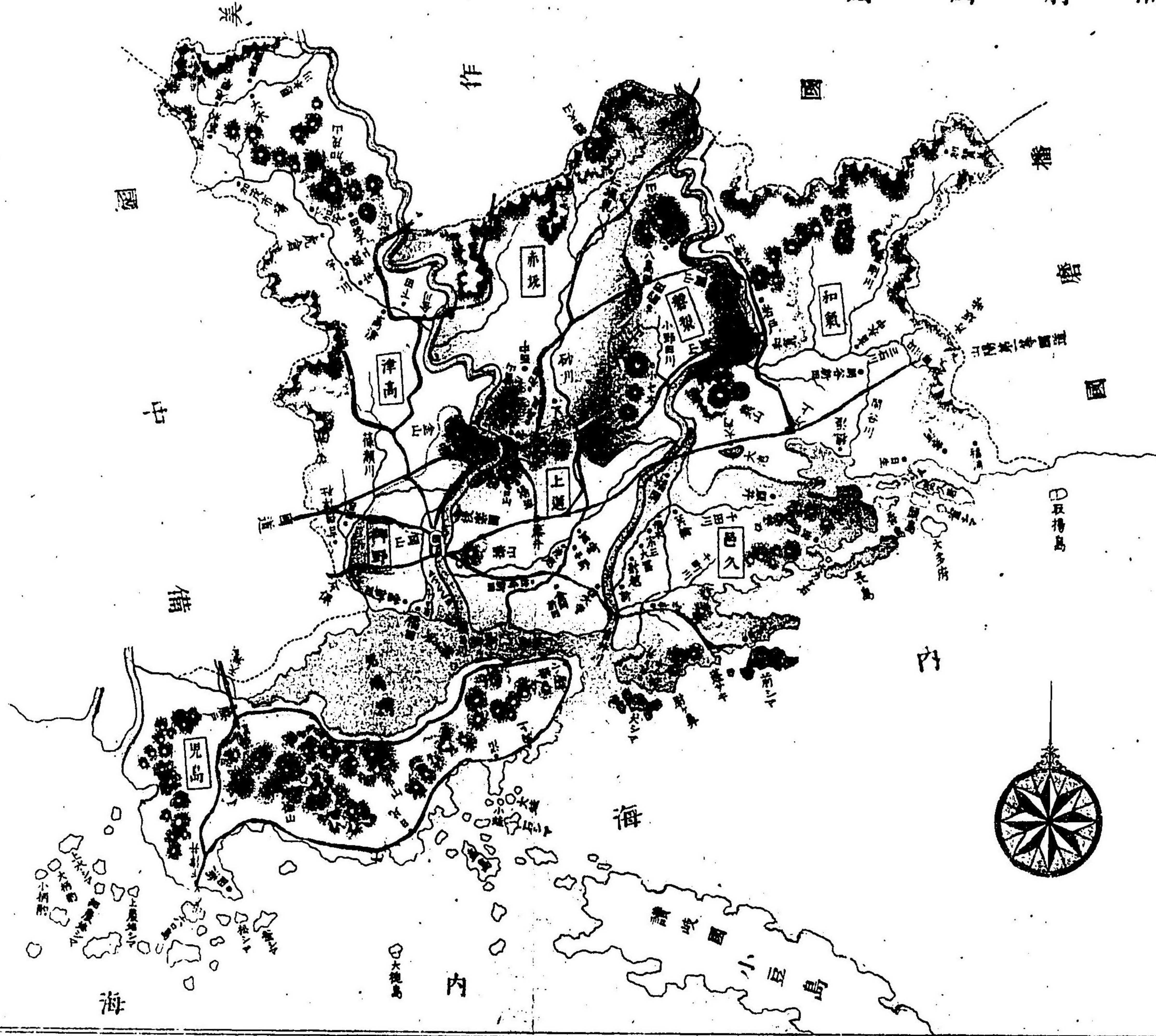
ヲ省キテ約ニ失スルノ患アラントス覽者訂
正補脩セハ幸甚

岡山縣師範學校教師

明治十年七月

佐久間舜一郎誌

備前國圖



岡山縣地誌略第一卷

總論

岡山縣ハ、山陽中ノ東部ニ位シ、北緯三十四度四十分、西經五度五十一分三十分ニ在リ、備前、備中、及ヒ美作ノ三國ヲ管轄ス、東ハ兵庫縣ノ播磨ニ接シ、西ハ廣島縣ノ備後ニ隣ル、西ヨリ東ニ環リテ北方ノ一帯ハ島根縣ノ因伯、二州ニ聯合シ、南一面海ニシテ、東西ノ直經凡ソ、二十一里、南北二十二里、其狀畧方形ヲナシテ、面積ハ、大約、四百方里ナリ、

區畫及戸口

全管轄地ヲ九十四大區四百六十一小區ニ分畫ス、戸數二十二万二千四百七十餘、人口九十八万零七百九十餘ナリ、

學區

第四大學區ニシテ、三國三十一郡ヲ分チテ、八中學區トス、其中數多ノ小學ハ村落山川ノ地位ニ從ヒ、區々各其多寡同シカラストス、

國郡

備前國 八郡

御野

邑久

磐梨

津高

備中國

小田

川上

阿賀

賀陽

窪屋

上道

和氣

赤阪

児島

十一郡

後月

哲多

上房

都守

下道

淺口

美作國 十二郡

西北條

東北條

東南條

勝北

吉野

英田

勝南

久米南條

久米北條

真嶋

大庭

西西條

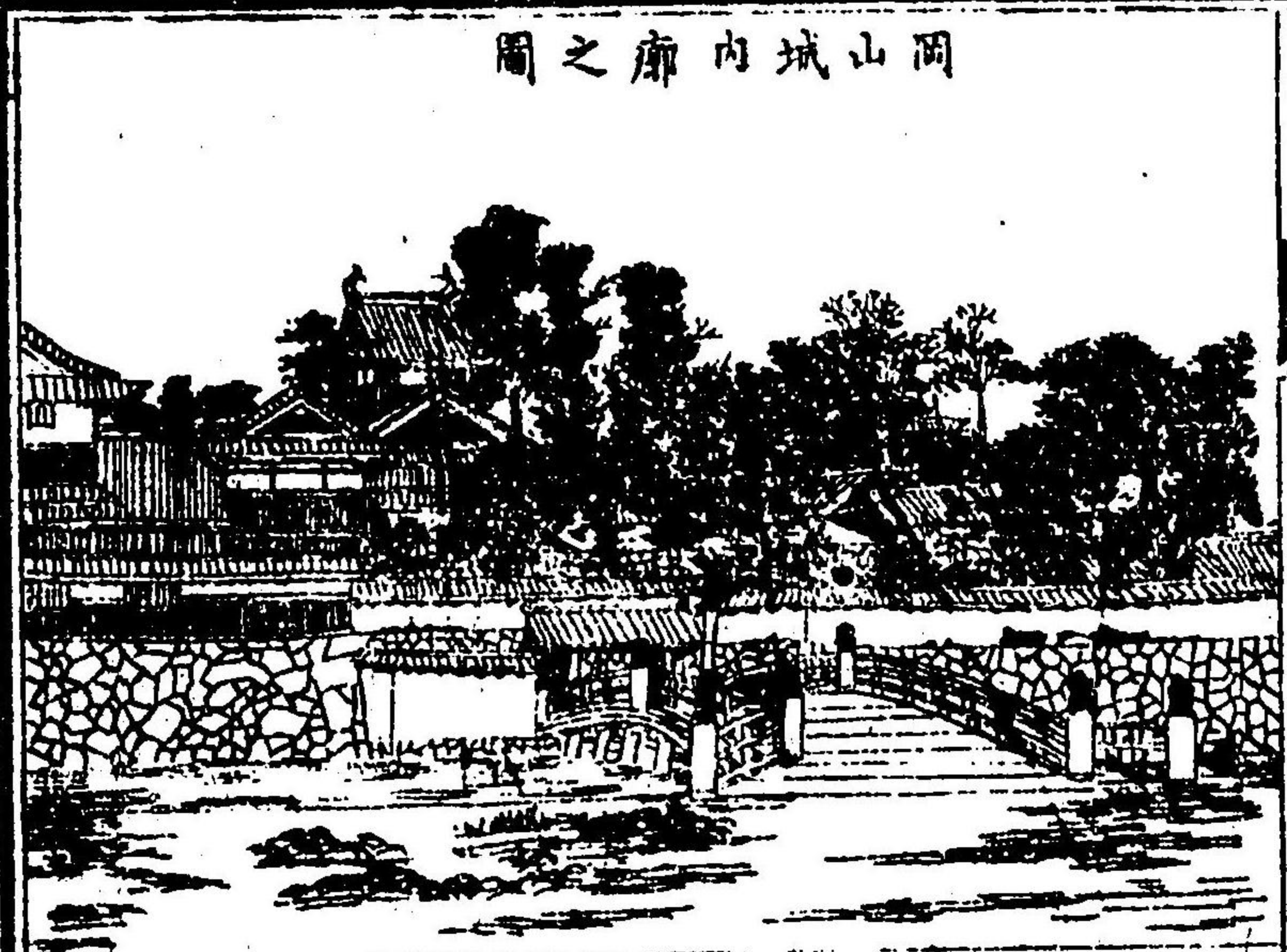
備前誌

本國ハ、山陽中ニ在リテ、最モ小國ナリ、四方ノ直
經各十一里餘ニ過キス、周回僅ニ六十三里餘、氣
候ハ寒暄宜ヲ得テ、風少ナシトス、

御野郡

東ハ上道郡ニ接シ、南見嶋ノ灣内ニ面シ、西南隅、
篠瀬川ノ河口ヲ以テ、備中ノ都守郡ト相對シ、西
ヨリ北ニ至リテ、津高赤坂ト二郡ニ隣ル、村數五
十三、人口五万一千八百六十餘アリ、
岡山ハ、縣廳ノ所ニテ、山陽第一等國道ノ衝

岡山城内廓之圖



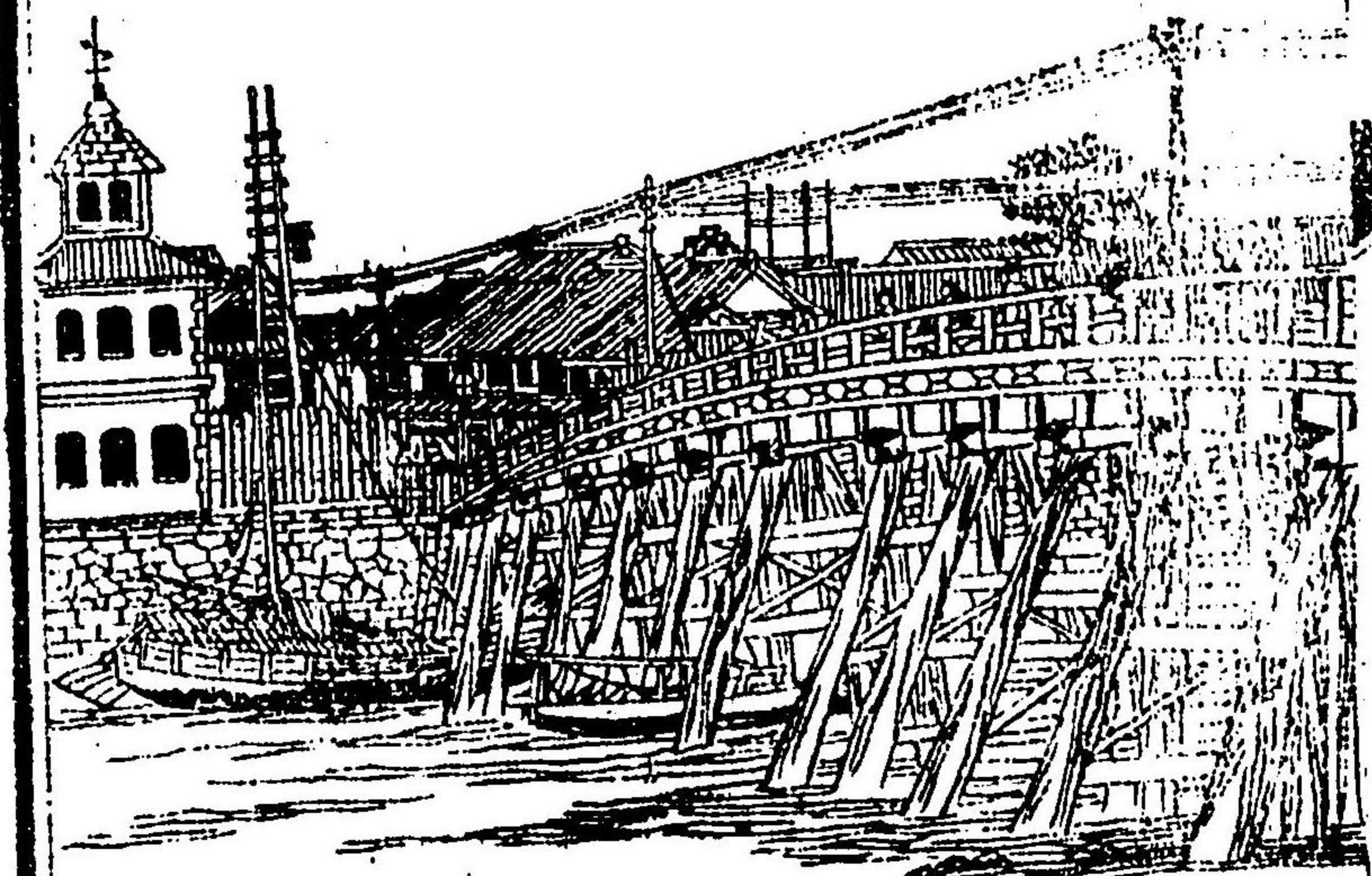
ニ當リ、別ニ一都會ヲナ
シ東西二十町餘、南北凡
ソ一里ニ亘リテ、戸數大
凡八千餘、人口三萬二千
六百三十餘、中央ニ舊城
アリテ、内部ノ雄襟未タ
其大半ヲ存セリ、
城外、朝日川ノ東岸ニ後
樂園アリ、舊藩主池田氏
ノ園圃ニテ、東西數百步

ノ中、四時百花ノ觀ヲ集
メテ、風色閑雅ノ稱アリ、
朝日川ニ一板橋ヲ架シ
夕リ、之ヲ京橋ト云フ、橋
東ヲ上道郡ノ中島トス、
尚肆頗ル繁盛ナリ、
京橋ノ風景ハ、夏夜納涼
ノ候ヲ以テ特ニ善トス、
全郡概テ平坦ニシテ、山
少ナク、唯北部ニ金山高

後樂園蓮池之圖



京橋之圖



ク聳エテ、笠井、半田ノ諸
山其支脈ニ屬セリ
西川ハ朝日川ノ支流ニ
テ、東部ヲ南下シテ、岡山
ノ市西ヲ直流シ、十日市
ニ至リテニ派トナリ、一
ハ東南ニ環リ、福島港ノ
西ヲ歷テ灣内ニ入り、一
ハ西南ニ曲流シテ、福田
當新田ノ二村ノ間ヨリ

海ニ入ル

郡中土地豊饒、朝日川ノ支流、環通分派シテ、水利
ノ便ナル、此地ノ老農、未タ嘗テ雲霓ヲ望ムヲ
知ラスト云フ、

物産ハ、紙、蘭席、陶器、瓦、牛蒡、胡蘿蔔、菜子油、蠟燭、襪、
香魚、鮭、鱒、殘魚、伏老、蜆等ナリ、

上道郡

西、朝日川ニ沿ヒテ、御野郡ニ接シ、南、見島ノ内灣
ヲ受テ、東ハ、吉井川一ニ西大寺川ト云フヲ以テ、邑久郡ニ
限ヒシ、北ハ、磐梨、赤阪ノ二郡ニ聯合ス、村數一百

借樂園之圖



四、人口五万四千二百六十餘アリ、
 郡中、山少ナク、地膏腴平夷ニシテ、水利極メテ便ナリ、
 操山ハ、中島ノ東ニ在リテ、西麓ヲ借樂園トス、招魂祠ノアル所ニテ、山頂ニハ三勲祠和氣清磨楠正行兒島高徳ヲ合祀セリアリ、四時ノ景色

最佳絶ノ地ナリ、

湯迫村ノ北ニ龍口山アリ、椽所元常ノ古城趾ナリ、此地小山脉相連リテ、隣郡赤坂ノ南部ニ亘レ

砂川ハ、磐梨郡ヨリ来リテ、郡ノ東部ヲ南行シ、吉井川ノ支流ヲ併セ、富崎村ノ西ニ至リテニ派トナリ、一ハ西流シテ新川トナリ、一ハ直テ西南ニ向ヒ、淺越、中野、金岡等ノ諸村ノ間ヲ環流シ、松崎新田ノ南ヲ過キテ、灣内ニ入ル、
 山陽ノ国道、郡ノ中央ヲ東西ニ貫通シテ、藤井ノ

驛アリ、

吉井川ニ沿ヒテ、東南ノ河岸ニ一市街アリ、西大寺村ト云フ、泊舟ニ便ナリ、之ヲ郡中ノ名邑トス、物産ハ、西瓜、蘿蔔、松茸、藍草、綿、三折紙、蘭編笠、菜子油、香魚、鱒、鯉、鱸、鱠、殘魚、砂魚、蠣等ナリ、

邑久郡

西ハ、吉井川ヲ隔テ、上道、磐梨ノ二郡ニ界ヒ、正北ハ、和氣郡ニ接シ、東南ノ一帯ハ内海ニ瀕ス、村數六十七、人口四万四千八百餘アリ、全郡概ネ平野ニテ、最肥瘠ナリ、唯東隅ヨリ、南端

ノ海濱ニ至リテ、少シク山アリ、

吉井川ノ支流、和氣郡ノ西南隅ヨリ来リテ、郡ノ西部ヲ南流シ、箕輪村ニ至リテ、千田川ノ上流ヲ貫キ、中央部ノ千町川ニ會シ、二流ニ分レテ、共ニ西南ニ流レ、神寄村ニ至リテ一トナリ、再ヒ岐レテ二派トナリ、一ハ西行シテ吉井川ニ注キ、一ハ直ニ内海ニ入ル、千田川ハ、飯井村ヨリ出テ、福本、宗三、大宮、射越等ノ諸村ノ間ヲ西南ニ環流シ、新村ヲ過キテ、吉井川ニ入ル、

南方ノ海頭ニ尉、鼻、狐崎等ノ小岬アリ、其西沿岸ニ久々井村アリ、海上ニハ、数多ノ島嶼、點々羅列ス、其大ナルモノヲ犬島ト云フ、島中ニ巨石アリテ、其狀犬ニ似タルヲ以テ此稱アリ、全島久々井ニ屬セリ、

東南海面ニ突出セル処ヲ蓬崎、及ヒ牛窗トス、牛窗ノ前一島横リテ、其間一小海峡ヲナス、之ヲ前島ト云フ、島ノ左右ニ多クノ小嶼アリ、其ニ牛窗ニ屬セリ、牛窗ハ内海通船ノ常ニ投錨スル所ニテ、家屋海岸ニ櫛比ス、内海中ノ一良港ナリ、

東北ニ、虫明村アリ、泊舟ニ便ナリ、海上ニ長島、及ヒ藻掛石等アリ、皆虫明ノ屬島トリ、

福岡ハ、西北隅一在リテ、在昔、浦上、黒田氏等ノ居城ノ地ニテ、村中今尚其舊跡ヲ存セリ、物産ハ、真石、塩、龍鬚菜、繪、鱈魚、鰯魚、烏賊、海藻、海蘘、鴨、章魚、鰻、苗鰻、甜瓜、南瓜、干瓢、茄子、柿、綿、煙草、及器等ナリ、

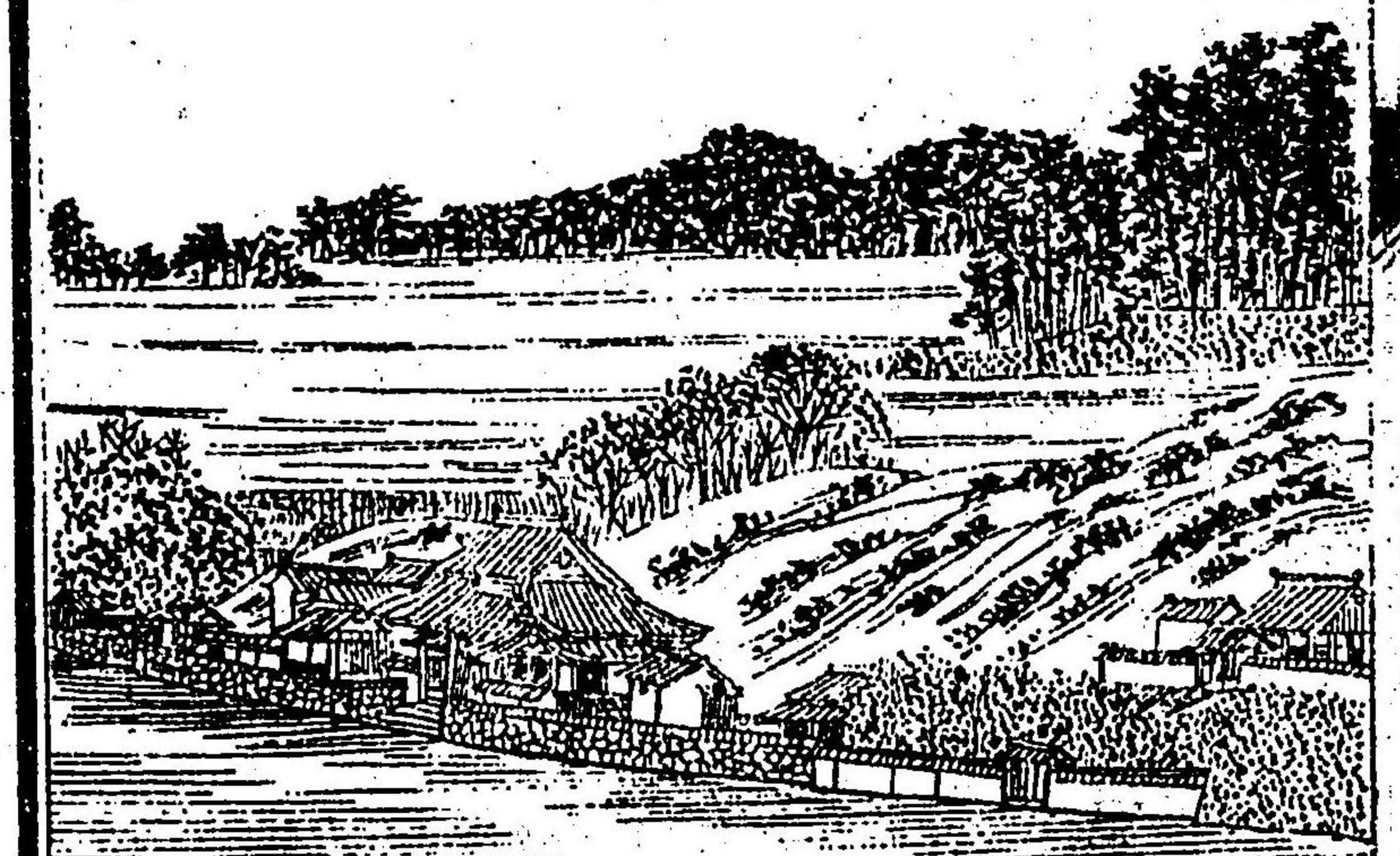
和氣郡

南、西半ハ、邑久郡ニ接シ、東半内海ニ枕ミ、東播磨ノ赤穂、佐用ノ二郡ニ聯合シ、西ハ吉井川ヲ以テ

磐梨、赤坂ノ兩郡ニ界ヒ、北方ハ美作ノ英田郡ニ隣ル、村數五十五、人口三万五千八百七十餘アリ、全郡山多クシテ、田野少ナシ、南部ノ東北ヨリ、西南ニ亘リテ、國道斜通シ、三石、片上ノ二驛アリ、三石ノ東ヲ舟坂峠トス、片上ハ穂浪村ノ灣内ニ枕ミテ、泊亦便利ノ一小港ナリ、片上ノ西、大内村ニ巨松アリ、卧龍松ト云フ、老幹蟠大ニテ、枝條蜿蜒十數丈、實ニ道旁ノ一佳觀ナリ、此地ノ道南ニ池アリ、大池ト稱ス、水面大約十町餘、之ヲ郡中第一ノ池トス、

熊山ハ西南隅ニ在リテ、昔シ児島氏ノ南朝ノ為ニ兵ヲ舉ケシ所ニテ、山腹ニ寺アリ、靈山寺ト云フ、此山ヲ郡中ノ高山トス、天神山ハ、天正年間、浦上宗景ノ據守セシ所ニテ、吉井川ニ臨ミテ、岩戸村ノ中間ニ屹立シ、奇岩叢々トシテ、青松綠樹並ヒ茂リ、山容頗ル雅致アリ、開谷川ハ、開谷新田ノ山溪ニ發源シ、南流シテ穂浪村ノ小灣内ニ入ル、河源ノ地ニ開谷學校アリ、寛文十年、舊藩主池田氏ノ創啓セシ所ナリ、金剛川ハ、源ヲ東北隅、加賀美村ノ山間ニ發シテ、

關谷學校之圖



諸溪流ヲ集合シ、滄回シテ西南ニ流レ、吉永中村ニ至リテ、三石川ニ會シ、尚北方ノ諸水ヲ併セ、稍西行シテ、吉井川ニ入ル。吉井川ノ東岸ニ和氣村アリ、是ヨリ南北ニ亘リテ、沿岸ノ一路ヲ美作ノ通路トス、此村ハ中央西部ノ一市街ナリ、

和氣村之圖



南方ノ海岸ハ、地水相出入シテ、風景頗ル佳ナリトス、關谷川ノ河口ニ穂浪村アリ、其東ヲ日生、寒河等トス、寒河ノ海上ニ、鹿久居島アリ、周回七里、寒河、日生、福浦、三村ノ属島ナリ、此島ノ西南ニ、楚島、香島、頭島、鶴島等アリ、共ニ皆日

關谷學校之圖

十

生ニ属セリ

大多府島ハ、別ニ一村落ヲナシ、通船小泊ノ一小港ニテ、港口東北ニ向ヒ、西南風ニ便ナリトス、福浦ノ海上東南ニ、取揚島アリ、中央以西ハ、本土、福浦ニ属シ、以東ハ、播磨ノ所属タリ、物産ハ、銅、鉛、綠礬、蠟石、伊部焼紙、木炭、茶、煙草、檳榔、海菜、腸、海参、龍鬚菜、等ナリ

磐梨郡

東ハ、吉井川ニ沿ヒテ、和氣郡ニ接シ、東南隅ハ、吉井川ヲ隔テ、僅ニ邑久郡ニ界ヒ、正南、上道郡ニ

隣リ、西ヨリ北ニ繞リテ赤坂郡ニ聯合ス、村數五十三、人口一萬六千二百七十餘アリ、郡中、山岡多クシテ、田圃甚少ナシ、

吉井川ノ西岸ニ、國山、鼓山、等アリ、北部ニ大王山高ク聳エ、其山脉數村ニ跨ル、之ヲ郡中ノ高山トス、暮田、八島田等、皆此山麓中ノ村落ナリ、南部ニハ、千種、天王、及ヒ、大盛上等ノ諸山相連レ

小野田川ハ、中央部ノ溪流ニテ、酌田村ノ山間ニ發源シ、東南ニ環流シ、小瀬木村ノ東ヲ過キテ、吉

井川ニ入ル

物産ハ、蕎麥粉、煙草、竹、燧石等アリ

赤坂郡

東南ハ、和氣、磐梨、上道ノ三郡ニ接シ、西、朝日川
以テ津高郡ニ界ヒ、南西、僅ニ御野郡ニ隣リ、北方
ノ一面、美作ノ勝南、久米南條ノ二郡ニ聯合ス、村
數七十九、人口二万六千九百二十餘アリ、
全郡、平野少ナク、大小ノ山丘各所ニ起伏セリ、
本宮山ハ、南部ノ高山ニテ、其脉、牟佐、馬屋、和田、西
中等ノ諸村ニ亘レリ、

龍天山ハ、北部ニ聳ユタル、郡中第一ノ高山ニテ、

其支脉東西ニ延キテ、美作ノ國境ヲ遠レリ、

秋川ハ、龍天山北ニ發源シ、仁堀東村ヨリ、南流

榮回シ、郡中ノ諸水ヲ合セ、下市村ニ至リテ、東ニ

折レ、磐梨郡瀬戸村ノ西ヲ經テ、上道郡ニ入ル、

東北隅ノ周匝村ハ、岡山ヲ隔ツル、九里餘、吉井

川ノ西岸ニ在リテ、美作ニ至ルノ要津ナリ、村北

ニ城趾アリ、周匝ノ古城山下云フ、昔シ浦上氏ノ

臣世部某ノ據守セシ所ナリ、

物産ハ、柿、梨、梅子、煙草、筍、松茸、銅、紙、及、木炭等ナリ、

津高郡

國ノ西北隅ニテ、最山地トス、東南ハ朝日川ニ沿
 ヒテ、赤坂御野ノ二郡ニ接シ、西ハ備中ノ都守加
 賜、上房ノ三郡ニ及ヒ、北ヨリ東ニ環リテ、美作ノ
 真島、久米、南條、久米、北條ノ三郡ニ隣ル、村數九十、
 人口、三万七千三百餘アリ、
 南部ノ一宮村ニ吉備津ノ神社アリ、社北ハ即チ
 山陽ノ國道ニテ、岡山ヲ隔ツル、僅ニ一里三十
 餘町ナリ、
 加茂山一名本官山ハ郡ノ中央部ノ高山ニテ、其脉四

方ニ亘レリ、田地子、下加茂等、皆其南方ノ山科ナ
 リ、
 宇甘川ハ、備中上房郡ノ山間ヨリ来リテ、加茂市
 場村ヲ東ヲ環リ、南北山溪ノ諸水ヲ併セ、南流東
 下シ、紙上、宇甘、高津、庚ヒ、下田、金川等ノ諸村ヲ過
 テ、朝日川ニ入ル、此川中央ハ西岸ニ城趾アリ、虎
 倉ノ古城ト云フ、永録年間伊賀久隆ノ居守セシ
 所ナリ、
 篠瀬川ハ、菅野村ニ發源シ、南流シテ御野ノ郡境
 ヲ環リ、今保村ニ至リ、備中ノ足守川ニ會シテ、児

島ノ灣内ニハル、
思木川一ニ豊岡ハ北部ニ在リテ、西端ノ富永溝
部、福澤等ノ諸村ノ山溪ニ發源シ、尾原村ヲ貫通
シ、大木、豊岡ノ間ヲ東北ニ流レテ、朝日川ニ注ク、
物産ハ銅、綠礬、薯蕷、蕨、栗、茶、紙、煙草、牛蒡、蘿蔔、松茸、
木炭等ナリ、

兒島郡

御野、上道、兩郡ノ南面ニ横ハリタル、内海中ノ半
島地ナリ、周回ハ殆ト三十里ニテ、西北ノ一方、一
條ノ水流ヲ以テ、備中ノ都守、窪屋ノ二郡ニ界ス、

東北瀕海ノ地、僅ニ篠瀨川ノ河口ヲ隔テ、御野
郡ノ西南端ニ隣ル、村數九十、人口七万三千五百
九十餘アリ、

郡中、山多クシテ、田圃少ナシ、最モ水利ニ便ナラ
ズ、唯海運至便ニシテ、魚塩ノ利頗ル居多ナリ、
西北部ニ藤戸村アリ、是ヨリ天城村ニ至ルノ通
津ヲ藤戸ノ渡ト云フ、元曆ノ役、佐々木盛綱ノ騎
渡セシ所ナリ、
西南海面ニ突出セル所ヲ、下津井港トス、港西ノ
岬ニ燈臺アリテ、泊舟便利ノ良港ナリ、稍東ニ田

浦、亦繫舟、便ナリ、此地東西南ノ海上ニハ、
 無數ノ島嶼、碁布呈列ス、其本上ニ屬セルモノヲ、
 釜島、松島、六口島、上農地島、細農地島、上水島、及ヒ
 大小柄酌島等トス、
 中央ノ日比港、極東ノ小串村等ハ共ニ皆泊舟ノ
 便ナリ、
 日比港ノ南海上ニ、大槌島アリ、中央ヨリ北部ハ
 日比村ニ屬シ、南部ハ讚岐ニ屬セリ、
 常山ハ、北岸ニ聳エタル、島中ノ高山ニテ、上月隆
 徳ノ城址ナリ、稍西南ニハ、瑜伽山アリ、山上ノ寺

蓮臺寺ト云フ、海望勝景ノ地ナリ、
 沼村ノ岬ニ、大小並島アリ、其南ノ一島ヲ石島ト
 云フ、周回ニ里許、讚岐ノ直島諸島ト相接セリ、此
 島北部ハ、本土ノ胸上村ニ屬シ、中央以南讚岐ニ
 屬セリ、
 北方ノ灣内ニ、高島、旭島及ヒ辨才天等ノ小嶼アリ
 物産ハ、綿、小倉織、真田織、醬油、柿、梨、蕃薯、塩、石灰、蘭
 席、赤魚、馬鮫魚、水母、章魚、鱈、殘魚、苗、鰯、蠣、伏老、文蛤、
 藤戸海苔、龍鬚菜、裙帶菜等ナリ、

岡山縣地誌略第一卷終

明治十年十二月六日版權免許
同 十一年三月十日刻成

編輯人

福岡縣士族

佐久間舜一郎

岡山縣下備前國第二大區二番小區
御野郡五番町三百四十八番屋敷寄留

岡山縣師範學校藏版

岡山縣士族

大島勝海

岡山縣下備前國第一大區三番小區
御野郡東中山下貳百六番屋敷

發兌書肆

賣捌

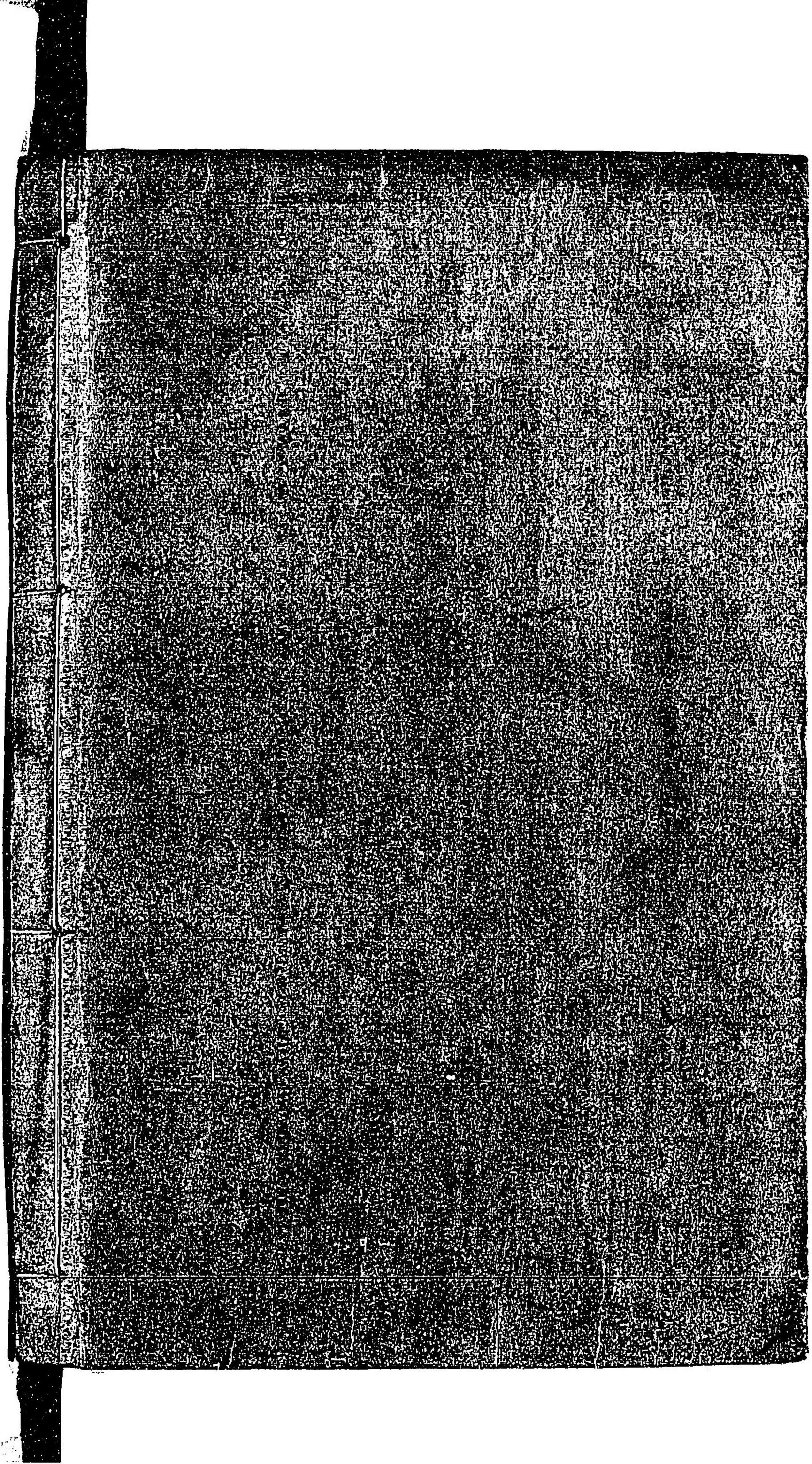
岡山中ノ町

細謹社

書肆

同 西大寺町

弘文南舍



特31

311

自 函 架 號	大 本 教 育 會 書 館		東 作
	第 三 室		
	二 冊	一 架	一 函

岡山県地誌略 前部 一

025796-001-3

特31-311

岡山県地誌略

佐久間 舜一郎/著

第1

M11

ADC-3334

